

## 既存海洋センターへのコミュニティー機能付加改修（活用事例）

### 1.埼玉県 吉見町

事業名：室内公園化事業 心も体もリフレッシュ

#### 【主旨】

- ・未就園児が思いっきり体を動かせるスペースを設置することで、体力向上を図る場として提供すると共に、未就園児同士の交流の場、子育て世代のコミュニティーの場がないことへの対応として設置する。

#### 【備品購入・改修内容】

体育館・ミーティングルーム：乳幼児が運動できる器材の購入、親子の休憩場所を設置する。

・平均台、カラートネル等の遊具一式	424,209 円	
・テーブル、椅子	146,895 円	
・モニター等機材	248,000 円	
・空調設備	119,200 円	合計 938,304 円

#### 【改修後の活用】

- ・平日の日中、購入した遊具を体育館に設置し開放することで、未就園児が運動できる場所として子育て世代の活用が促進されるようになった。
- ・月に一度、武蔵丘短期大学と連携した運動あそび教室を行っており町外からの参加も見られるようになった。幼児期の運動指導はニーズはあり、定員を超える参加がある。事業を通して、子育て世代のコミュニティー形成に繋げる。

#### 【期待できる効果】

- ・海洋センターは保育園、子育て支援センターと隣接しており、連携した定期的な教室の開催を行っている。室内で天候を気にせず遊べる事、月に一度武蔵丘短期大学と連携した運動遊び教室を開く事から町外からの参加も多く、子育て世代のコミュニティーの場となっている。
- ・次年度には子育て支援課と連携し、父親を対象とした事業を実施予定。



(イス、空調設備 )



(モニター機材、パンフレットラック)



(幼児用運動器具)



(大学教授の指導の様子)



(活用の様子)



(学生ボランティア)

## 2. 新潟県佐渡市羽茂

事業名：チャイルドスペースの設置を通じたコミュニティ形成

### 【主旨】

- ・児童館等が近隣にないため、海洋センターを未就学児が集える場所とする。（子供の居場所づくりとして実施）
- ・ボルダリングは羽茂地区にないため、多くの利用者が見込まれる。また、子供用の為、送迎の保護者のコミュニティにも繋がる。
- ・羽茂地区にある幼稚園から利用を募り、親子で利用できるように、今後は大人用のボルダリングウォールも検討する。

### 【備品購入・改修内容】

武道場：ボルダリングウォールの設置

・ボルダリングウォール、マットの設置	766,800 円	
・ボールプールの設置	101,952 円	
・ビルディングブロックの設置	131,058 円	合計 <u>999,810 円</u>

### 【改修後の活用】

- ・市内保育園の園児が遠足として利用する計画となっている。
- ・近隣保育園の子供たちが、雨天時に体を動かす場として活用する。
- ・休日、平日の昼間に開放し、子育て世代の利用を促進する。  
※市の広報誌に掲載したところ、遠方からの利用が増えている。

### 【期待できる効果】

- ・冬期間は外で体を動かして遊ぶことができない、夏場は若い親世代は紫外線、熱中症を気にして、外で遊ばない傾向にある。住民からは施設内で遊べる施設のニーズが高いことから、利用者数は増加することが期待できる。島内広いことから、日頃接点のない子育て世代のコミュニティ形成に繋がるのが期待できる。



改修全容



活動の様子



併せてちびっこ運動教室も開催

### 3.岐阜県 中津川市付知

事業名：誰もが使えるミニ図書館と学習スペースの設置

#### 【主旨】

- ・ミーティングルーム等に本棚・テーブルを設置することで放課後の学習スペース、休憩所として開放することで、読書習慣、学習支援としての利用促進を図る。

#### 【備品購入・改修内容】

ミーティングルーム・ロビー：机、椅子、本棚を設置し、学習支援、読書推進の場とする。

- ・本棚、テーブル、椅子                    合計 1,033,560 円

#### 【改修後の活用】

- ・改修直後は会議の利用がほとんどだったが、公民図書館と連携し、図書を拡充することで勉強をする小中学生の増加に繋がっている。冬休みには学習支援教室を開催し、学習支援の場としての活用を周知し、スポーツだけの利用ではなく、より多くの児童に利用してもらい、子どもの居場所づくりとして活用する。
- ・施設の開放だけでなく新たに、絵手紙教室などの文化課教室による活用も始まった。
- ・「読書感想文のPOPづくり」や「読み聞かせ」の実施をすることとなった。

#### 【期待できる効果】

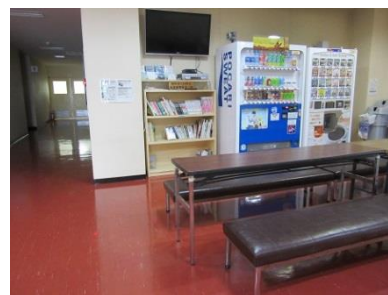
- ・事業を実施しなくとも、学校帰りの中学生が立ち寄るようになり、宿題をする場になっている。中学生も放課後、部活後の居場所が必要であり、地域の目が届く場所で過ごすことができている。
- ・住民が不要になった本を持ち寄り始めている。公民図書館との連携だけでなく、住民が作る図書コーナーとして地域に根付いた憩いの場になるよう促進する。



(改修前)



(改修後)



(改修後)



(絵手紙教室の様子)



(地域団体の打合せ)



(中学生の学習の場)

## 既存海洋センターへのコミュニティー機能付加改修（活用事例）

### 4.岐阜県 中津川市加子母 B&G 海洋センター

事業名：地域の農産物を活かした食育と健康の拠点づくり

#### 【主旨】

- ・ 地元の特産物を販売するための陳列棚を設置し、特産物が多い時期に販売所を開設することにより、地元の特産物をPRすると共に、旬に併せ「食と健康」などのイベントを実施する。
- ・ 隣接する下呂市との共同で実施する大規模なイベント（うまいもん祭）では、海洋センターも会場とし、参加者に軽運動の紹介を行い、食と健康の取組みをPRする。

#### 【備品購入・改修内容】

ロビー：販売コーナーを設置

- ・ 特産物販売所（陳列棚）の設置 302,400 円
  - ・ 野外販売所用テント 639,000 円
  - ・ 特産物PR用パネル 60,120 円
- 合計 1,001,520 円

#### 【改修後の活用】

- ・ 秋に行われた「うまいもん祭り」（下呂市と共同開催）では海洋センターを会場の一角とし、特産物の販売のみでなく軽運動などの事業推進を行った。（イベント来場者数：約 5,000 人）
- ・ 販売に関しては地元の加工品業者との連携を検討している。
- ・ 地元の特産物活用した料理教室を開催し、保健師、栄養士の指導を受けながら栄養指導、健康づくり講座を開催する等、「食」「特産物」をキーワードにした新たなコミュニティ形成に繋げる。

#### 【期待できる効果】

- ・ イベント開催時には来場者に対して、「食」だけではなく「運動」のキーワードでのプログラムを提供することにより、新たな利用者発掘に繋げる。
- ・ 栄養管理教室により子供の運動をサポートする保護者のコミュニティ形成が図られている。



(改修前)



(改修後)



(うまいもん祭り)



(ロビーの販売コーナー)



(食育イベント)

## 既存海洋センターへのコミュニティー機能付加改修（活用事例）

### 5.島根県 雲南市加茂 B&G 海洋センター

事業名：「現代の名工」とともに ～ギャラリー展示と憩いの場の形成～

#### 【主旨】

加茂町在住の「現代の名工」に依頼し、展示用の棚や休憩用のテーブル椅子を制作、設置することにより、休憩スペースとしての利用、文化教室の開催及び情報発信の場としてギャラリー展示を行う。

※現代の名工…卓越した技能者表彰制度に基づき、厚生労働大臣によって表彰された卓越した技能者（卓越技能者）の通称である。

#### 【改修内容】

ロビー・廊下：休憩用テーブル・飾り棚等を設置

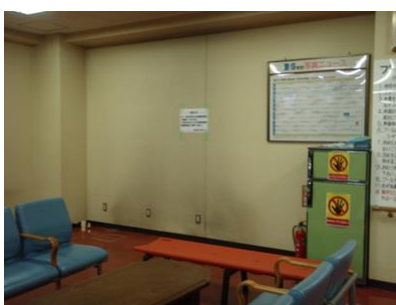
・ 飾り棚の設置	398,000 円	
・ 椅子・テーブル	650,000 円	
・ パンフレットスタンド	43,000 円	合計 <u>1,091,000 円</u>

#### 【改修後の活用】

- ・ これまではテーブル、イスが置いてあるだけの一般的なロビーであったため、施設利用者が荷物整理をするだけで、短時間での利用であった。
- ・ これまで利用されたことのない、創作活動を行っている住民が作品を持ち込むようになり、文化活動が推進されている。
- ・ 改修後は家族でお弁当を食べたり、チームで打ち合わせをしたりなどの長時間の活用が見られるようになり憩いの場として活用が促進された。

#### 【期待できる効果】

- ・ 展示作品を見に来られる方が増加している。これまで海洋センターに足を運ばなかった人に海洋センターを知ってもらえる良い機会となっているので、文化活動を通して、更に健康増進、スポーツ人口の拡大に繋げたい。



(改修前)



(改修後)



(活用の様子)



6.岡山県 瀬戸内市邑久 B&G 海洋センター

事業名：赤ちゃんから高齢者まで女性に優しい海洋センター作り

【主旨】

- ・瀬戸内市邑久海洋センタープールは0歳から利用できるプールにしたが、授乳室、オムツ交換台等がなく、乳幼児の受入体制が整っていなかったため、ロビースペース・女子更衣室に授乳室、おむつ交換台、ベビーベッドを設置し、子育て世代の利用増加を図る。

【備品購入・改修内容】

ロビー・女子更衣室：乳幼児を受け入れるための設備を設置

・更衣室に授乳室の設置	216,000 円	
・ロビーに授乳室の設置	380,000 円	
・ベビーベッド 2台	118,800 円	
・椅子 6脚	311,200 円	合計 1,026,000 円

【改修後の活用】

- ・改修前は床にタオルを敷いておむつを交換したり、倉庫で隠れるように授乳を行っており、衛生面、利便性に欠ける状態であった。改修後は「快適に使えるようになった」と口コミで広がり、市内外から幼児連れの利用者が増加している。

【期待できる効果】

- ・プール（夏季限定）の閉館後も、体育館でのマタニティーヨガ、骨盤矯正教室などに継続参加いただけるようになり、年間を通した活用、市外からの利用も増えたことから、子育て世代の新たなコミュニティ形成に繋げる。
- ・0歳から入れるプールは珍しいため、市外からの利用者の増加も見込まれ、新たな交流が生まれる。



(改修前)



(改修後)



(授乳室内)



(改修前)



(改修後)



(利用者の様子)

## 7. 岡山県美作市作東

事業名：音響設備整備事業

### 【主旨】

- ・高齢者大学（高齢者を対象とした様々な講座や、高齢者が講師となり、小学校のクラスなどを教える交流事業）の会場として活用するため、音響設備を充実させ、多世代交流の場として活用する。
- ・ダンス教室など音響が必要な文化活動への呼びかけを行い、新たな利用を促すことにより、新たなコミュニティ形成に繋げる。

### 【改修内容】

- ・音響設備の設置(一式)                    合計 2,669,760 円

### 【改修後の活用】

- ・カラオケ大会の開催（新たに設置した音響設備で実施）
- ・三世代交流事業の拡充
- ・健康増進のための教室の開催
- ・音響設備の改修をPRし、市内各種団体にイベント等の実施を呼びかける。

### 【期待できる効果】

- ・新規音響設備を利用してのカラオケ大会や文化教室等の開催によるスポーツ以外の利用促進
- ・地元シルバー大学の活動での利用
- ・世代間交流イベント実施により、地元高齢者、子ども、親世代のコミュニティを活性化する。



音量調整等行うアリーナ用アンプ



事務所内のアンプ 放送設備



プール スピーカー



三世代交流事業の実施（高齢者による昔の遊びを伝授するイベント）

## 8.大分県宇佐市安心院 B&G 海洋センター

事業名：子ども遊具の設置によるコミュニティーの活性化

### 【主旨】

- ・児童館等が近隣にないことや、住民の要望が高いため、未就学児が集える場所として改修し、新たな利用者を集めることにより市民のコミュニティーの場とする。
- ・敷地内のキャンプサイト利用者の雨天時の活動場所としても活用する。（交流人口の増加）
- ・子育て支援課と連携し、新規に親子対象のヘルスイベントを実施し、市全域に周知する。

### 【改修内容】

ミーティングルーム：幼児が過ごせる場所（キッズルーム）に改修

- ・幼児用遊具一式、フロアマットの設置 2,742,552 円
- ・空調設備の設置 853,200 円 合計 3,595,752 円

### 【改修後の活用】

- ・一般開放による子育て世代の憩いの場として活用
- ・土日等、父親も参加できるイベントの開催（子育て支援課との共催）
- ・おもちゃや絵本は地元市民の寄付によるものであり、今後も定期的な提供を呼びかけ、予算をかけずに備品の充実を図る。

### 【期待できる効果】

- ・移住促進、子育て施策の充実を図っている市の方針と合致しており、乳幼児親子の利用増加が期待できる。
- ・観光客の利用が多いセンターではあるが、地元の若い親世代との交流が見込まれる。
- ・近隣保育園の子供たちが、雨天時に体を動かす場として活用する。



改修の全容



活用の様子



地元住民の関心も高い



市民からの提供による絵本、玩具



新たに設置した遊具



9.鹿児島県 南さつま市坊津

事業名：チェアボートを活用したコミュニティー事業

【主旨】

- ・水陸両用の車椅子であるチェアボードを導入し、障害を持つ方でも気軽にマリンスポーツが楽しめる施設とし、インクルーシブな事業を展開し、より多くの地域住民の方々にご利用いただき、健常者も障害者も一緒に自然体験活動を行える施設とする。

【備品購入】

艇庫：障害者用舟艇の購入

- ・チェアボード 2台 643,680円 合計 643,680円

【改修後の活用】

- ・購入がシーズンオフとなってしまったため、障がい者を対象とした事業実績はないが、市が主催するバリアフリー観光セミナーや、近隣の日置市東市来 B&G 海洋センターでの体験会などを通し、チェアボートの周知を行い、次年度の事業展開に向けて PR を強化している。

【期待できる効果】

- ・バリアフリー観光セミナーでは「夢のような乗り物だ」「是非使いたい」などの感想を頂いたことから想像以上に需要があるものとする。障がい者が気軽にマリンスポーツを楽しむ場所として新たなコミュニティーの形成が図られるため、次年度シーズンに向けて、企画・PR を行う。※海の日イベント開催予定



(チェアボート)



(観光セミナーでの展示)



(スタッフ体験会)



障害者による体験試乗会

## 既存海洋センターへのコミュニティー機能付加改修（活用事例）

### 10. 鹿児島県 与論町 B&G 海洋センター

事業名：海洋学習の拠点として

#### 【主旨】

- ・ 艇庫の一角をフローリング化して休憩スペースとし、視聴覚機材の設置により多目的ホールとして改修した。
- ・ 地元NPO、観光協会と連携し、地域の特徴を活かした環境学習活動拠点を形成することにより、オフシーズンの利用者、新規利用者の増加に繋げる。

#### 【改修内容】

艇庫：環境学習スペース・案内看板を設置

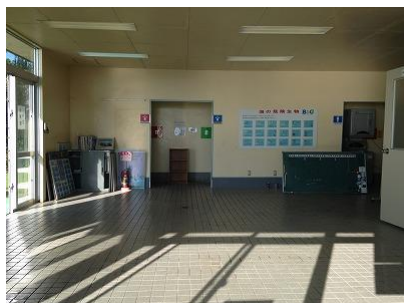
- ・ 内装工事（フローリング貼り等） 1,205,019 円
  - ・ 室内看板取り付け 109,962 円
- 合計 1,314,981 円

#### 【改修後の活用】

- ・ 従来は艇庫の一角にテーブルがあるだけであったが、視聴覚機材を活用した環境学習や、骨盤教室、アクセサリ教室等を開催できるようになり、様々な活用が可能となった。
- ・ 教室後のお茶会などにも活用されており、参加者の交流が図られている。
- ・ 土曜学習の会場として、学校単位で利用するようになったことをきっかけに新たな利用者獲得に繋がった。

#### 【期待できる効果】

- ・ 艇庫活動が主な活動であったが、学習支援や文化教室、新たな運動の教室が可能となり、艇庫利用者以外の活用が推進され、併せて従来の艇庫活動の活動人数増加も見込まれる。



(改修前)



(改修後)



(アクセサリ教室の様子)



(土曜学習の様子)



(海ポスギャラリーの実施)



(骨盤フィットネス教室)